

河川を基軸とした生態系ネットワークの形成に向けた
取組の実効性向上に関する検討会
とりまとめ 骨子（案）

目次

1. 検討趣旨
 2. これまでの取組・課題
 3. 実効性向上に向けた取組のあり方
 4. 今後の課題
-

1. 検討趣旨

2. これまでの取組・課題

(1) これまでの取組

- ・流域治水プロジェクトにおけるグリーンインフラの取組
- ・生態系ネットワーク協議会
- ・河川整備計画における河川環境の定量目標設定
- ・グリーンインフラ推進戦略 2030 策定

(2) 主な課題

- ・生態系ネットワークにかかる流域全体の環境目標の考え方の明確化
- ・目標と現状の差にグリーンインフラの保全・創出を活用する仕組みが不足
- ・流域関係者間で共通認識を持つための仕組みの不足

3. 実効性向上に向けた取組のあり方

3-1 基本枠組み

(1) 基本的な考え方

- ・河川管理者が流域環境に取り組む意義付け
- ・流域全体での連携強化
- ・生態系ネットワークに着目した体系化
- ・目標設定・共有・取組提示

(2) 取組の狙い

- ・ネイチャーポジティブ、さらにはウェルビーイングに向け一歩ずつ実現を図る
- ・流域関係者の共通目標の形成
- ・実効性の向上

3-2 河川を基軸とした生態系ネットワークの基本的な捉え方

- (1) 対象範囲
 - ・流域の定義
- (2) 構成要素
 - ・コア、バッファ、コリドー
- (3) 機能の視点（生物移動、水・物質循環）
- (4) 指標種のかえ方
- (5) ネットワーク類型（6 分類）
- (6) 時間・動態の視点
- (7) 連結性向上の注意点（外来種、大型動物等）

3-3 生態系ネットワークの形成のための取組

- (1) グリーンインフラの基本定義
 - ・グリーンインフラ推進戦略 2030 に基づく定義
- (2) 河川・流域におけるグリーンインフラの多様な効果
 - ・生息基盤、水資源保全、貯留・浸透、文化・経済的基盤
- (3) 生態系ネットワークとグリーンインフラとの関係性
 - ・グリーンインフラのスケール区分（広域、局所）
 - ・ハード施策、ソフト施策

3-4 流域目標設定のかえ方

- (1) 目標のポイント
 - ・コアの確保（量・質）
 - ・コリドーの確保
 - ・生態系ネットワーク全体の効果を高める
- (2) 目標設定の手順

3-5 関係者連携のかえ方

- ・協議の場の設定
- ・多様な主体の参画
- ・関係計画との連携

4. 今後の課題

- ・時間軸の考慮方法の具体化（管理時期・頻度）
- ・水・物質循環の考慮方法の具体化
- ・データ整備（湧水・ALB 等）
- ・より良い連携体制の検討

以上